

長崎市第三次環境基本計画

～ 豊かな環境を守り活かし、みんなで未来を切り開く ～

2100年 未来の天気予報



(出典:環境省「2100年 未来の天気予報」を加工して作成)

最新の気象状況等を踏まえ、気温上昇抑制目標を達成できなかった場合の天気予報です。

計画策定の背景と目的

プラスチックごみによる海洋生態系への被害や豪雨などの深刻な気象災害が多発し、地球規模での環境への関心が日ごとに高まっていく中において、取組みの加速とともに、市民一人ひとりが当事者として自ら考え、起こす環境行動の広がりが必要です。

このような現状や社会情勢の変化を踏まえ、令和12年度(2030年度)までとなる本計画は、「豊かな環境を守り活かし、みんなで切り開く」ことをテーマに、「地球温暖化対策の加速」と「一人ひとりの環境行動の定着」を重点化方針として、「人と自然と文化が輝き続けるまち長崎」の実現を目指します。

計画推進の主体と役割

市民・団体



当事者意識を持ち、日常生活の中でできる身近な環境行動を継続して実践します。

また、自治会や各種団体の地域コミュニティの取組みに積極的に参加・協力します。

事業者



ごみの減量、環境負荷の少ない設備への転換、事業所の緑化など環境に配慮した活動に取組みます。

市役所



社会情勢や環境の変化に応じて、必要となる取組みや制度を整備し、各主体が環境活動に取組みやすい仕組みづくりをすすめます。

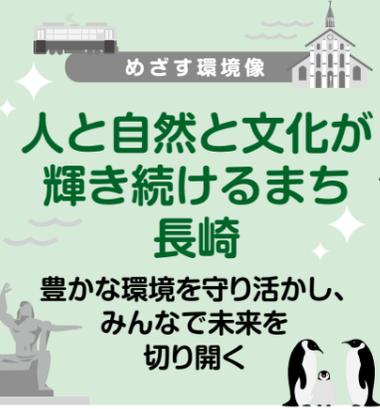
通勤・通学者 観光客



徒歩や自転車、公共交通機関を利用するなど環境にやさしい移動手段を選びます。

それぞれの役割

取組みの体系図



	基本目標・施策	個別目標・施策	取組みの柱
地球環境	脱炭素社会の実現	重点化 地球温暖化対策の推進 再生可能エネルギーの地産地消の推進と地域の活性化	●温室効果ガスの排出を抑制する緩和策（排出削減）を推進します ●気候変動の影響に対する適応策を推進します ●再生可能エネルギーの地産地消を推進します ●省エネ設備等の普及を促進します ●環境と経済をともに伸ばします
循環型社会	資源の有効活用	ごみ排出量の削減とリサイクルの推進 廃棄物適正処理の推進	●資源物分別収集を促進します ●ごみ排出量を削減します ●廃棄物を適正に処理します ●処理施設の整備等をすすめます
地域環境	豊かな地域環境の保全と活用	豊かな自然環境の保全・共生 良好な生活環境の確保	●自然環境の保全と共生の機会を創出します ●森林の整備と利用を促進します ●大気環境を守ります ●健全な水の循環を守ります ●騒音・振動のないまちをつくります
都市環境	環境にやさしいまちづくりの推進	環境と調和した快適なまちづくり	●地域の景観や自然などの個性を活かしたまちづくりをすすめます ●安全・安心でコンパクトなまちづくりをすすめます
環境意識・行動	環境意識・行動の定着	当事者意識の醸成 重点化 環境行動の定着	●幅広い世代への環境教育・啓発を促進します ●環境教育の次世代を担うリーダーを育成します ●自発的な環境行動を推進します ●環境行動の次世代を担うリーダーを育成します ●環境行動に向けた周知・広報を推進します

環境行動11か条はコレだ!! 私たちができる

主な環境行動
徒歩、公共交通機関を利用します
電気をつけっぱなしにしません
マイボトルを使います
配達は1回で受け取ります
●食べ残しをしません ●必要な分だけ作ります ●食材は残さず使います
マイバッグを使います
●ごみを正しく分別します ●ポイ捨てはしません
修理して長く使います
水を大切に使います
緑を大切にします
環境について家族で話します

- 事業者の主な取組み**
- 環境認証規格（ISO14001やエコアクション21）の取得をすすめます
 - 環境にやさしい製品や技術の開発に努めます
 - 省エネルギー設備を積極的に導入します
 - ペーパーレス会議などにより紙の使用を抑えます
 - フードドライブなどの食品ロス削減の取組みをすすめます
 - 地元産の木材や木材製品を活用します
 - 自然環境に配慮した開発を行います
 - 事業活動に伴う大気汚染物質や汚水の排出抑制に努めます

主な行動による効果
マイカー使用のCO ₂ 排出を減らします
電力消費のCO ₂ 排出を減らします
ごみ処理のCO ₂ 排出を減らします
運送・運搬のCO ₂ 排出を減らします
食品ロスを減らします
ごみを減らします
リサイクルを促進します
ごみを減らします
水資源を守ります
身近な自然を大切にします
環境意識を周囲に広げます

- 市役所の主な取組み**
- 「長崎市地球温暖化対策実行計画」の着実な推進を図ります
 - 率先して公用車に電気自動車等を導入します
 - ごみ減量・リサイクルなど資源循環の取組みをすすめます
 - マイボトル用給水器の設置など、マイボトルの推進に取組みます
 - 環境配慮や再生可能エネルギー分野に取組む事業者を支援します

目標に関連するSDGs
<p>ゴール!</p> <ul style="list-style-type: none"> 3 すべての人に健康と福祉を 4 質の高い教育をみんなに 6 安全な水とトイレを世界中に 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に具体的な対策を 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさを守ろう 17 パートナリシップで目標を達成しよう
<p>ゴール!</p> <ul style="list-style-type: none"> 8 働きがいも経済成長も 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさを守ろう 17 パートナリシップで目標を達成しよう
<p>ゴール!</p> <ul style="list-style-type: none"> 6 安全な水とトイレを世界中に 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に具体的な対策を 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさを守ろう 17 パートナリシップで目標を達成しよう
<p>ゴール!</p> <ul style="list-style-type: none"> 4 質の高い教育をみんなに 6 安全な水とトイレを世界中に 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に具体的な対策を 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさを守ろう 17 パートナリシップで目標を達成しよう

- 省エネルギー設備を積極的に導入します
- 自然に親しめる公園・川づくりをすすめます
- 森林整備に対する支援を行います
- サステナブラザがさがき（万才町10-16）と連携して、環境に関する情報をわかりやすく発信します

ゼロカーボンシティって何？

「ゼロカーボンシティ」とは、2050年までに二酸化炭素の排出実質ゼロを目指す自治体のことです。

長崎市は、令和3年3月17日に「ゼロカーボンシティ長崎」を宣言しました！
わたしたちが暮らす地球は今、地球温暖化とそれに伴う気候変動の影響により最大の危機に直面しています。地球温暖化を防止し、こうした状況を打開するためには、2050年までに二酸化炭素の排出を実質ゼロにする必要があるとされており、長崎市も、「ゼロカーボンシティ長崎」を宣言しました。
「ゼロカーボンシティ」の実現に向け、市民、事業者、行政が一丸となって更に実効性のある取組みを加速させます。

みんなでめざそう！
ゼロカーボンシティ長崎

～未来へON～

みんな知ってる？
“ゼロカーボン”

わたしたちの暮らしからは、石油や石炭等燃やして電気を作ったり、自動車を動かしたりすると、地球の気温を上昇させる温室効果ガスが空気中にどんどん排出され、地球温暖化の大きな原因になっています。わたしたちが住む長崎市でも、暑い日の増加や大型台風の上陸など、地球温暖化の影響をうかがわせる気候の変化が見られています。

また、昨夏の西日本を中心とした長期的な記録的豪雨は記憶に新しく、2020年8月に静岡県で観測史上最高の41.1℃が記録される等、極端現象は身近に迫っています。

これを防ぐためには、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにすることが必要とされており、地球温暖化の影響を可能な限り抑えるため、ゼロカーボンシティの実現がとても重要です。

みなさんも、できることから取り組んで、「ゼロカーボンシティ長崎」をめざしましょう！



温室効果ガスの
排出量

実質
ゼロに

=



森林などによる
吸収量

「ゼロカーボン」とは、温室効果ガスの「排出量」から、森林などによる「吸収量」を差し引いて、実質的な排出量をゼロとすることを意味します。

※「ゼロカーボン」：「カーボン (=炭素)」を「実質ゼロ」にすること。

わたしたちに何ができる？

毎日の暮らしのなかで、「ゼロカーボン」をめざすため、
できることからON(スタート)しよう！

<部 屋>寝るときはテレビなど使っていない電気製品の主電源を切るか、コンセントからプラグを抜こう。

<台 所>冷蔵庫は、あまり食品などをためこまず、扉を開けている時間を短くしよう。

<風 呂>お風呂の残り湯は、洗濯や水やりに利用しよう。

<買い物>お気に入りのバッグを持って買い物に行き、レジ袋は断ろう。

<食 品>必要な分だけ作り、食べ残しをせず、食品ロスを減らそう。

< 車 >外出するときは徒歩や自転車、公共交通機関を利用しよう。



サステナプラザながさき
イメージキャラクター
「サステなっちゃん」

ここで紹介しているのは、ほんの一部。
みんなで生活のどこかで“ゼロカーボン”のため何ができるか考えてみよう。

気象庁による気象予測情報では、これまで以上の対策が取られなかった場合、21世紀末までに約4度上昇し、今後、自然災害等の頻発化・激甚化などが予測されるんだって！(⊙_⊙)